

国際シンポジウム 2008 「自然公園としての富士山」

International Symposium 2008 : Mount Fuji as a natural park

アメリカのイエローストーン、ハワイおよびニュージーランドのトンガリロ各国立公園はいずれも世界遺産であり、また世界で代表的な活火山地域にある有名で由緒ある国立公園です。自然環境の保全に関しても模範的な地域です。そこに勤務しておられる専門家3名を招聘して、公園の管理運営やインタープリテーションの実体を紹介していただきます。

美しい景色のスライドをたくさん見せてくれるはずです。富士国立公園との比較などについて、環境省の担当官の方と、高橋進共栄大学教授にも参加していただきます。濃い中身のある集会となるでしょう。

主催：山梨県環境科学研究所

後援：(予定) 環境省、富士吉田市、富士河口湖町、鳴沢村、忍野村、山中湖村

参加無料

プログラム：

1月15日(火)・16日(水) 参加をご希望される方はご予約ください(定員15名)

野外における実態調査と現地でのディスカッション(時間、場所は天候により変更します)

1月17日(木) 時間：09:30 ~ 16:00 (予約不要)

場所：山梨県環境科学研究所(多目的ホール)

室内における講演と討論 (全部同時通訳があります)

- ・講演：「ハワイ国立公園における環境保全と自然教育(仮題)」
J. ゲイル氏(米国国立公園局ハワイ国立公園インタープリテーション主任)
- ・講演：「米国における自然公園の保護管理(仮題)」
S. ボーン氏(米国国立公園局ハーパーズ・フェリー・センター副管理監)
- ・講演：「ニュージーランドにおける国立公園の保護管理(仮題)」
P. グリーン氏(ニュージーランド、トンガリロ国立公園保護管理監)
- ・講演：「日本の国立公園の自然保護・環境保全(仮題)」
(予定) 環境省
- ・講演：「自然公園の科学データ整備と解説-公園管理者、研究者、地域社会の協働の形-
(仮題)」
高橋進氏(共栄大学教授)
- ・自由討論「自然公園としての富士山の保護管理」

(講演者、題目等は一部変更される可能性があります)

お問い合わせ / 申し込み先

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田字剣丸尾 5597-1

TEL 0555-72-6211 FAX 0555-72-6204 E-mail horuichi-m@yies.pref.yamanashi.jp

Y.I.E.S
Yamanashi Institute of Environmental Sciences

シンポジウム当日は、昼食をお持ち頂いた場合、会議室等でおとり頂けます。